

# スポット・アドバイザー サービス

海外とのオープンイノベーションを検討・推進する中で、アドバイスが欲しいと感じることはありませんか？  
 ジェトロではJ-Bridge会員の皆様を対象に、外部専門家やジェトロ職員による相談対応を承ります。  
 新規事業部のみなさま、戦略部門や法務部門の担当者のみなさまをサポート致します！

## 対象国

**東南アジア**：ベトナム、インドネシア  
**欧州**：英国、北欧、ドイツ、フランス  
**アフリカ**：ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、エジプト  
**米国、オーストラリア、インド、イスラエル（一時停止中）**

## 対象者

デジタルまたはグリーン分野を中心に、上記対象国にて現地企業（第三国の企業含む）と協業・連携を進めるJ-Bridge会員様

## 実施期間

2024年3月まで（**対応開始時期は次項をご確認ください。**）

## 言語

日本語または英語（※）

## 支援方法

以下何れかの方法で最大5回程度まで  
 オンライン面談でのご相談：1回あたり1時間程度  
 メールでのご相談：1回につき1トピック、最大質問3つまで

## 対応内容

- ・メンタリング（初期段階の助言）、戦略策定（※）
- ・法務、労務、税務などの土業分野（※）

## お申込み

J-Bridge[会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。

※各国での対応可能言語・分野が異なります。詳細は次頁「各国の対応可能分野」を参照ください。

## 相談例

- ・海外企業との協業・連携に向けたプラン策定および社内体制の整備
- ・PoC（概念検証）の成否判断または事業化検討の際の基準策定
- ・海外企業等との秘密保持契約書（NDA）などの各種契約書作成のアドバイス
- ・想定するビジネスモデルに潜む法務・税務・労務上のリスクおよびリスクの軽減方法、現地特有の制度対応
- ・出資やM&Aに係る手続き・信用調査等の進め方の助言 など

## 利用料金 無料

海外企業とNDAを締結する際に注意して確認すべきポイントは？

共同研究開発をするにあたって現地の研究員を雇用したい。何に注意して進めたらいい？



# スポット・アドバイザーサービス 各国の対応可能分野

## ご利用の流れ

1. 「J-Bridge」に会員登録  
[J-Bridgeウェブサイト](#)より登録。

2. 本サービスにお申し込み  
 J-Bridgeポータル（会員専用サイト）より、お申し込みください。

3. 専門家による支援実施  
 オンライン面談またはメール対応

## お問い合わせ

ジェトロ イノベーション部 J-Bridgeデスク  
 Email:[j-bridge@jetro.go.jp](mailto:j-bridge@jetro.go.jp)

※1 スポットでのメンタリング・戦略策定支援はできかねますが、一貫支援型のコーチングプログラムを予定しています（英語対応のみ）。詳細はお問い合わせください。

※2 インドネシア、オーストラリアは英語対応のみとなります（日本語対応不可）。

※3 英国、北欧、ドイツは依頼内容に応じ随時対応先を選定いたしますので、お申込み後対応まで少々お時間頂く旨予めご了承ください。

地域	国	対応可能分野				対応開始時期
		メンタリング・戦略策定	法務	労務	税務	
南アジア	インド	●	●	●	●	○
中東	イスラエル	●	—	—	—	一時停止中
北米	米国	—※1	●	—	—	○
豪州	オーストラリア	●	—	—	—	○※2
東南アジア	ベトナム	—	●	—	—	○
	インドネシア	●	●	●	●	○※2
欧州	英国	—	●	●	●	○※3
	北欧	—	●	●	●	○※3
	ドイツ	●	●	●	●	○※3
	フランス	—	●	●	—	○
アフリカ	ナイジェリア	●	—	—	—	○
	ケニア	●	●	●	●	○
	南アフリカ	●	—	—	—	○
	エジプト	●	●	●	●	○

対応地域、対応開始時期は変更の可能性がございます。